



東京女子医科大学学術リポジトリ
<https://twinkle.repo.nii.ac.jp>



テュートリアル課題 予期しない変化

著者名	東京女子医科大学
雑誌名	テュートリアル課題
巻	2012
号	B3
発行年	2012-04-03
URL	http://doi.org/10.20780/00031799

2012年度 Block. 3

課 題 No.2

課題名：予期しない変化

課題作成者： 第二内科学
 第三内科学
 生化学

磯崎 収
佐倉 宏
高桑 雄一



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

安子さんは職場の定期健康診断で血中コレステロール値の異常があり栄養指導を受けることになりました。健康管理室の保健師さんとの面談で。

保健師 「今年はコレステロールが正常値より低くなっていますね。体重も減っていますね。栄養不足でしょうか。ダイエットでもしたのですか。」

安子さん 「そんなことはないです。最近、お腹がすいてしょうがないので、たくさん食べているのですが。」

保健師 「あら、肝機能検査も少し高くなっていますね。一度、産業医をお願いしているJ先生に診てもらいましょう。」

資料 1 定期健康診断の結果

	平成 23 年度 22 歳	平成 24 年度 23 歳	
身長	158cm	158cm	
体重	50kg	44kg	
血圧	104/70mmHg	120/60 mmHg	
脈拍数	64/分	88/分	
			(基準値)
AST	26 U/L	58 U/L	(10-40)
ALT	22 U/L	48 U/L	(5-45)
LDH	174 U/L	460 U/L	(200-400)
γ -GTP	54 U/L	68 U/L	(16-73)
総コレステロール	198 mg/dl	130 mg/dl	(140-219)
LDL コレステロール	126 mg/dl	68 mg/dl	(70-139)
HDL コレステロール	48 mg/dl	50 mg/dl	(41-80)
トリグリセリド	120 mg/dl	60 mg/dl	(50-149)
空腹時血糖	98 mg/dl	102 mg/dl	(70-110)
HbA1c	4.9 %	5.3 %	(4.3-5.8)

シート2

安子さんは産業医であるJ医師を受診しました。

J医師「急にコレステロールが低くなって、肝機能検査で異常があるとのことでしたのですね。」

安子さん「そうなのですが、お酒も飲まないし。だけど甘いものが好きでケーキは一度に何個も食べます。いつも一緒に食べに行く子はコレステロールが高くなって、体重も増えたと困っているのですけど。」

J医師「そうですか。あれ、体重は減ってしまっているのですね。よく調べてみたほうが良いでしょう。」

J医師はいろいろ質問し、安子さんは最近になり動悸があり、下痢をしやすいことを話しました。

J医師は診察のあとに安子さんに話しました。

J医師「詳しい検査の結果が出るまでには1週間かかります。1週間後にまたいらしてください。」

資料2 身体所見

身長 158 cm 体重 43 kg 体温 36.8 °C

脈拍数 92 /分 整 血圧 120/58 mmHg

眼瞼結膜と球結膜 貧血および黄疸なし

頸部 軟らかい甲状腺腫を触知

胸部 心音正常、呼吸音正常

腹部 肝腫大なし、脾臓および腎臓を触知せず

下肢 浮腫なし

神経学的所見：アキレス腱反射の弛緩時間が短縮
手指振戦

資料3 一般検査所見

尿検査：タンパク(陰性)、糖(陰性)、潜血反応(陰性)

血液検査：赤血球 480 万/mm³(380-490)，ヘモグロビン (Hb) 12.3 g/dl (12-16),
ヘマトクリット (Ht) 36% (35-43), 白血球 4200/mm³ (4000-8600), 血小板 23.2 万/mm³(15-35)

血清生化学検査：総タンパク 7.1 g/dl(6.3-8.0), 総コレステロール 130 mg/dl(140-219), LDL コレステロール 68 mg/dl(70-139), HDL コレステロール 52 mg/dl(41-80), トリグリセリド 50 mg/dl(50-149) , 空腹時血糖 98 mg/dl(60-100), HbA1c 5.3 % (4.3-5.8), 総ビリルビン 0.8 mg/dl(0.2-1.2) , AST 56 U/l(10-40) , ALT 51 U/l(5-45), LDH 562 U/l (200-400), アルカリフォスファターゼ 460 U/l (96-260), γ -GTP 36 U/l (16-73), CK 200 U/l (50-230)

シート3

その夜、安子さんはお母さんと話をしました。

安子さん「会社の健康診断の検査でコレステロールと肝機能の異常があって、今日J先生のところで診察と検査を受けてきたの。」

お母さん「私と同じかしら。私もコレステロールが高くて、お薬を飲んでいただけで、なかなか下らなかったの。甲状腺の病気と判ってお薬を飲み始めたら、すぐに下ったわよ。」

安子さん「私はコレステロールが低かったのよ。それに、甲状腺が大きいかもしれないといわれたの。」

シート4

1週間後安子さんはJ医師の外来を受診しました。

J医師「甲状腺ホルモンが高いことがわかりました。体重が減ったのも、コレステロールが低かったのも、肝臓の検査で異常があったのも甲状腺ホルモンのためでしょう。」

安子さん「母は甲状腺の病気でコレステロールが高かったのですが。甲状腺の治療をしたら低くなったと話してくれましたけど・・・。」

J医師「それは甲状腺機能低下症ですね。甲状腺ホルモンが多いときと少ないときでは症状や検査の値が反対になったりします。」

安子さん「そうなのですか、同じホルモンの異常でもいろいろなことが起こるのですね。」

資料 4 甲状腺関連検査結果

検査項目	測定値	基準値
TSH	0.001 μ U/ml 未満	0.410-4.35
遊離トリヨードサイロニン (FT3)	12.0 pg/ml	2.2-4.5
遊離サイロキシシン (FT4)	4.5 ng/dl	0.8-1.9
抗 TSH 受容体抗体	12.6 IU/L (定量)	2.0 IU/L 未満